

## 議題・報告提案書

第 33 回佐潟周辺自然環境保全連絡協議会において、以下の議題・報告を提案します。

団体名	佐潟鳥類標識調査グループ
提案内容	議題 ・ ○報告
提案内容の題目	調査活動の事例報告
提案内容の説明	<p>これまでの調査で得た結果から最近発表した事例を 2 題紹介する（出典：にいがたバンダーニュース NO.78 (2021). 添付資料参照</p> <p>(1) 新潟市佐潟及び福島潟におけるシベリアジュリンの標識事例と外部形態</p> <p>(2) 新潟市佐潟でガビチョウを標識放鳥</p>
解決に向けた提案	無し
その他	
付属資料の有無	○有 ・ 無

※なお、枠が不足する場合は、適宜枠を広げるか別紙等で記載ください。

調査報告

新潟市佐潟及び福島潟におけるシベリアジュリンの標識事例と外部形態

千葉 晃・高辻 洋・白井康夫・小野島 学・木下 徹  
(佐潟鳥類標識調査グループ)

はじめに

シベリアジュリン *Emberiza pallasi* はスズメ目ホオジロ科ホオジロ属の一種で、シベリア、モンゴル、カムチャツカ半島、中国北東部で繁殖し、冬季は朝鮮半島から中国東部に渡り越冬することが知られている。日本には旅鳥または冬鳥として九州以北に渡来するが、その数は少ないといわれている。・・・途中略

結果

1. 標識事例と計測値

私たちが実施した標識調査(佐潟では1993年～2020年の秋季28シーズン、福島潟乗廻地区では2009年～2016年の初夏8シーズン)における本種の・・・途中略

表1. 新潟市佐潟と福島潟におけるシベリアジュリンの標識事例と計測値

足環番号	性/齢	自然翼長	尾長	跗蹠長	嘴峰長	体重	調査地	捕獲年月日	付記
Ring No.	Sex/Age	Wing	Tail	Tarsus	Bill	Weight	Locality	Date	Note
2J-66350	F/J	67.0	64.0	18.4	7.9	13.0	Sakata	2007.10.25	
1F-80335	F/J	63.0	61.5	18.0	7.6	15.0	Sakata	2014.10.19	上嘴基部に腫瘤
2AJ-89779	M/J	69.0	73.0	18.6	9.4	15.5	Sakata	2019.11.04	尾羽長不揃い
1H-89560	M/J	71.0	64.5	17.4	8.7	15.0	Sakata	2020.11.01	
1F-80217	F/A(or 1S)	64.0	58.0	17.3	8.9	13.3	Fukushimagata	2012.04.14	

2. 標識個体の外部形態

2007年秋に佐潟で本種を初めて捕獲した時、その個体はオオジュリンと区別されずにカスミ網から外され、作業机上で小ぶりにことに気づき精査された。・・・途中略

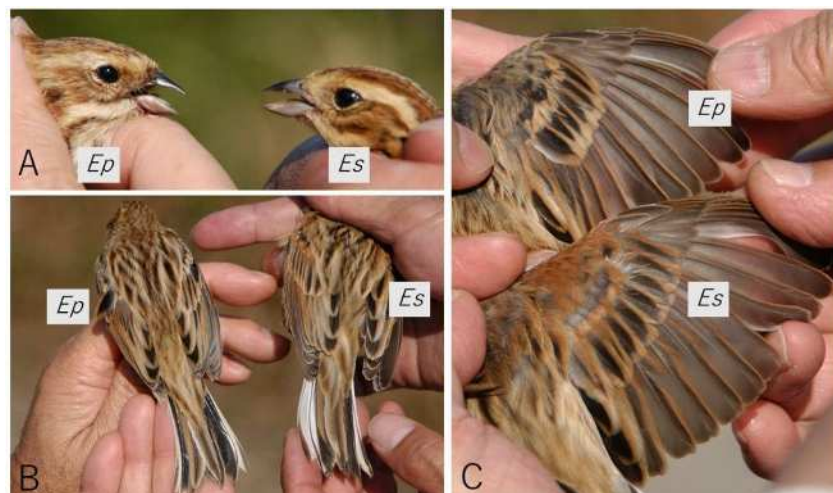


図1. シベリアジュリン雌幼鳥 (Ep) とオオジュリン雌幼鳥の比較 (Es)

## 新潟市佐潟でガビチョウを標識放鳥

千葉 晃・木下 徹・小野島 学・白井康夫・高辻 洋  
 (佐潟鳥類標識調査グループ)

ガビチョウ *Garrulax canorus* はチメドリ科の小鳥で、中国南部、海南島、台湾、香港、ベトナム北部、ラオス北部に自然分布し、日本では江戸時代から輸入記録がある。愛玩観賞用に輸入されたものが逃げ出す、あるいは飼い主によって放たれ、野生化したと考えられ、野外では 1980 年代に北九州で初観察され、1990 年には山梨でも確認されている。現在では、関東西部、東北南東部、九州北部で分布拡大が明瞭で、長野県にも広がり、国内主要分布域は上記 4 カ所と判断されている (国立環境研究所侵入生物データベース)。

本県では、新潟市関屋海岸林で 2013/05/19 に県下初となる個体が標識されている (日本鳥類標識協会新潟関屋グループ 2016)。同じ頃行われた野外調査により、角田山麓等数か所で確認され (出口他 2016)、角田山に近い佐潟では 2020 年秋に情報提供があった (服部私信)。本種は特定外来生物に指定されており、分布の動向や対策に関心が寄せられている。

私たちは 2020/11/01 の調査で、上潟南岸のクロマツ林内に設置したカスミ網で本種 1 羽を標識・放鳥した。放鳥データは以下のとおりである: 5B-55565 (性・齢不明) 翼長 90.0, 尾長 75.0, 跗蹠 38.3, 嘴峰長 18.8 (mm), 体重 54.5 (g)。尾は換羽中で、ステージは 4 であった。県内における本種の動向監視に役立つ意味もあり、ここに 1 例報告した。



## 文献

出口翔大・小川龍司・伊藤泰夫・組頭五十夫・中村勇輝・石原通裕 (2016) 北陸地方沿岸部におけるガビチョウ *Garrulax canorus* の記録. *Strix* Vol. 32

日本鳥類標識協会新潟関屋グループ (2016) プライマリーズ新潟市関屋海岸鳥類標識調査の記録 1987~2016. 個人出版物

国立環境研究所侵入生物データベース

(<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/20150.html>)